

えびの

I Will Inform you.

広報

2025
APRIL
vol.702

Ebino city Public relations

4

特集

令和7年度わかりやすい予算書

今月の掲載記事

令和7年度施政方針
市役所の組織を紹介します
新職員を迎え新組織体制でスタート
pick up information
TOPICS

令和7年度

「施政方針」

えびの市議会3月定例会が2月25日から3月19日まで開かれ、村岡市長は、「令和7年度施政方針」を述べました。その一部を抜粋・要約してお知らせします。

人口減少・少子化対策など、多くの課題に直面している中、まちづくりの主役は市民であることを基本とし、市民・地域・事業者・行政がそれぞれの責任と役割を果たし、相互に連携した協働のまちづくりの取り組みを進めていくことが重要です。歳出の内容を前向きに、不断に見直し、臨機応変に対応できる自治体運営を堅持しつつ、人口減少下でも新たな価値観を創造し、豊かで持続可能な地域づくりを念頭に各種施策を実施します。

■えがお【市民生活】

- ・新たに子ども医療費を高校生相当まで完全無料化するなど、子育て環境の充実・向上や質の確保に取り組みます。
- ・また、母子保健と児童福祉の一体的な相談支援を行う機関として「こども家庭センター」の運用を開始するとともに、オンライン医療相談サービスの提供により、子育てについての悩みや不安の解消につながる新たな取り組みを実施します。
- ・スマートウエルネスシティ構想の実現に向けて、「えびの健康チャレンジ事業」として、チャレンジウォーキングの実施やがん検診の利便性を高めるなど、健康づくりの推進に取り組みます。
- ・医療、介護、地域との連携、協働による地域包括ケアシステムの深化・推進に努めるとともに、認知症の人が住み慣れた地域で安心して生活を送ることを目指します。

とができるよう、「オレンジカフェ」を拡充します。

- ・誰もが自分らしく輝く地域共生社会の実現に向けて、引き続き、障がいのある人の生活を支援するさまざまな施策と、適正な障がい福祉サービスや障がい児福祉サービスの提供に努めます。

- ・重層的支援体制整備事業を本格的に開始し、地域共生社会の実現を目指します。

- ・「えびの市立病院経営強化プラン」により、診療機能の向上や救急医療体制の維持を図ります。また、西諸3市町による「地域医療連携推進法人」の早期設立に向けて、協議を重ねます。
- ・美化センターの長寿命化を図るため、令和7年度に大規模改修工事の設計を行います。

■まじわり【産業・インフラ】

- ・ブランド認証品等販売事業者の販路拡大等の取り組みを支援するとともに、県外での新たな特産品の販売促進を通じて本市のPRに取り組みます。
- ・株式会社えびのにおいて、ふるさと納税業務の推進やシティセールズに取り組みます。
- ・観光振興計画に基づいて、ウエルネス・ツーリズムを中心とした観光振興策に取り組みます。
- ・国が整備を進める「かわまちづくり事業」において、河川空間オープン化に向けた社会実験と連携し、体験型観光を推進します。

光を推進します。

- ・スポーツ観光を推進するため、京町温泉マラソン大会や市長旗杯バレーボール大会など、本市のPRにつながる取り組みを行うとともに、合宿や大会等の誘致に取り組みます。

- ・立地企業等への優遇制度の対象となる業種の拡充を行い、さらなる立地につながるよう取り組みます。また、産業団地において、令和6年度に操業を開始した4社や立地が決定した2社の事業が円滑に進むよう、引き続きフォローアップを行うとともに、企業ニーズに配慮した環境づくりに取り組みます。

- ・少子高齢化・人口減少が進む中で、農業従事者や耕作面積の減少が見込まれ、労働力不足や耕作されない農地の増加が懸念されています。このことから、地域の話し合いを通じて中心となる経営体への農地の集積・集約化を進めていきます。

- ・畜産経営の基盤強化のため、各種家畜伝染病ウイルスの侵入防止対策に万全を期します。また、高能力雌牛群の整備や優秀な肥育素牛導入による肥育牛経営の生産性向上、酪農経営の乳量確保対策に努めます。

- ・夏秋ピーマンの作付け拡大に関係団体と連携して取り組みます。また、園芸施設の高温対策を講じ、安全な労働環境の整備と安定生産に向けた取り組みを支援します。
- ・県営畑地かんがい整備事業や水田の

県営ほ場整備事業の事業実施地区の早期完成と、計画的な事業採択に努めます。

- ・生活道路について、計画的に拡幅改良等を行い、早期完成に努めます。
- ・河川護岸の整備や堆積土の浚渫（しゅんけん）を行うなど浸水被害軽減に努めます。また、治水対策として、氾濫防止のための内水対策、下方井堰（きりかき）の早期改築、排水機場の能力向上について国に要望します。

- ・経年化した水道施設の更新事業を計画的に推進します。また、浄水施設の分散化を図るため、新水源開発に伴う水文地質調査を進めます。

■つづける【教育】

- ・30人学級事業に継続して取り組みます。また、不登校傾向の生徒への対応を充実させるため、校内教育支援センターをモデル校に設置します。

- ・キャリア教育支援センターを設置し、「えびの学」をもとにキャリア教育に力を入れます。これにより、児童生徒が自分の生き方について考え、ふるさとを愛する心やふるさとへの誇り、ふるさとに貢献しようとする気概を持つよう育成します。
- ・飯野高等学校に対して、新たに海外や県外研修に係る費用を支援します。
- ・児童生徒用タブレット端末の更新やICTを活用した学習環境の整備に取り組めます。

- ・施設の適正管理のため、図書館・資

料館の屋上防水工事を実施します。

- ・令和9年に本市で開催される国民スポーツ大会に向けて、着実な準備と市民への啓発を行い、機運の醸成を図ります。

■まち【市民協働・行政経営】

- ・協働のまちづくりの重要な担い手である自治会やまちづくり協議会の自主性・自立性を尊重し、地域と行政の連携を図ります。また、拠点整備として上江地区コミュニティセンターのトイレ整備を行います。
- ・行政手続のオンライン化やシステム導入により市民の利便性向上・行政サービスの業務効率化を図ります。
- ・移住者向けの支援メニューに積極的に取り組むほか、二地域居住を通じた地方への人の流れの創出・拡大を図る取り組みを行います。

- ・自主防災組織の設立や活動のさらなる充実に努めます。また、防災リーダーの活動拡大を支援し、市民主体の防災意識の高揚や災害時の行動に関する実効性の向上に努めます。さらに、要配慮者の安全体制確保のため、個別避難計画の策定に取り組みます。
- ・戸別受信機の全戸配布を基本とした無線放送施設の整備事業に取り組みます。
- ・女性消防士の活躍推進のため、えびの消防署に女性専用施設を整備します。
- ・市内企業に就労しようとする外国人

技能実習生等の住居として、市営住宅の空き住戸の活用に取り組みます。

- ・木造住宅耐震改修補助金を拡充し、さらなる木造住宅の耐震化を推進します。

- ・鹿児島空港へのアクセス改善について、民間事業者と連携して、その確保を図ります。

- ・さまざまな人権問題に関する学習機会の提供や啓発活動に積極的に取り組みます。また、事案の増加や深刻化が問題となっているSNS等を含むインターネット上の人権問題や犯罪被害者支援などについて、具体的な対応を図ります。さらに、「第4次えびの市男女共同参画基本計画」に基づく適切な事業評価・進捗管理を行い、着実な推進に努めます。

- ・市税の納期内納付を推進するため、Web口座振替受付サービスを導入します。

- ・公共施設マネジメントにより、将来の公共施設のあり方の検討や、その結果を財政運営に反映させる仕組みを構

築します。また、持続可能な地域づくりと健全な行政財政運営を目指すため、「第8次えびの市行政改革大綱」を策定します。

令和7年度は、「第6次えびの市総合計画前期基本計画」の最終年度であることなどを踏まえて、「重点取組事項」の取組目標の達成や残された課題の解決はもとより、これまで取り組んできた施策のより一層の深化を図ります。本市のさらなる成長の礎となるよう、市民の皆様と一体となり、「えがおが交わり続けるまち―霧島山のめぐみめぐるえびの―」の実現に向け、誠心誠意、各種施策・事業に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。



< 令和7年度の主な事業 >

次の3つの事業は、令和7年度の主な事業の中でも特色ある事業になります。

基本目標1 えがお

宮崎県内9市初！
子ども医療費を高校生相当まで完全無料化！

新規事業 子ども医療費扶助費

予算額 6,400万円

子どもの健やかな成長を願い、安心して病院などで受診できるよう、高校生相当（18歳に達して最初の3月31日まで）までの子どもを対象に、自己負担なしで医療費を助成します。※6月までは、中学卒業までの子どもを対象に、自己負担ありで医療費を助成します。



基本目標4 まち

自治体DXを推進！

デジタル技術を活用し、市民の利便性向上・行政サービスの業務効率化を図ります。

新規事業 システム導入委託料

予算額 583万円



転入・転居等の届出、証明書交付手続き等について、マイナンバーカードや運転免許証等の本人確認書類を利用し、必要な申請書にまとめて「氏名・住所・生年月日」を印字することで、窓口での申請書作成の負担軽減を図ります。

新規事業 Web口座振替受付サービス構築初期導入委託料

予算額 270万円



税金等の納期内納付推進のため、金融機関の窓口に出向くことなく、市ホームページ上からスマートフォンやパソコンなどのインターネットを通じて口座振替の手続きを完結できるWeb口座振替受付サービスの導入を行います。

◀ 次のページから、市の令和7年度の主な事業を第6次えびの市総合計画（令和4年度～令和11年度）の基本目標に沿って紹介します。

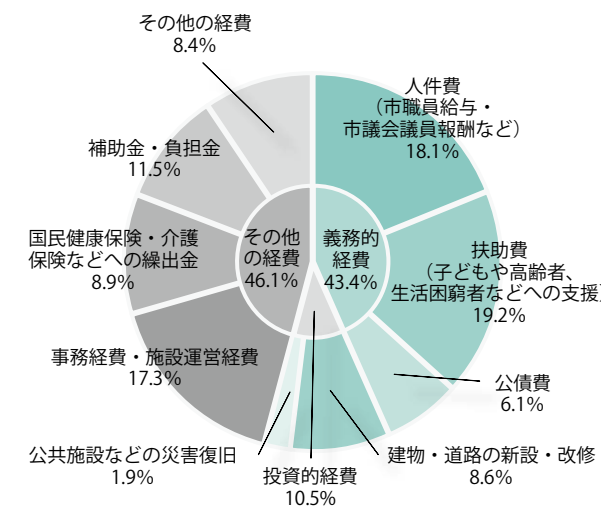
令和7年度わかりやすい予算書

令和7年度は、引き続き物価高騰の影響を受ける市民生活への対策や、市民の福祉の増進、常に変化する市民ニーズ、地域経済の回復に積極的に対応する必要があることから、過去最大の予算規模としていますが、「重点取組事項」の取組目標の達成に向け、全ての事業の総点検を行い、無駄を徹底的に排除し、最少の経費で最大の効果が得られるよう、「選択と集中」による予算としています。

< 令和7年度当初予算 >

歳出 152億7,000万円

歳出予算の主な事業内容については、左のページからお知らせします。

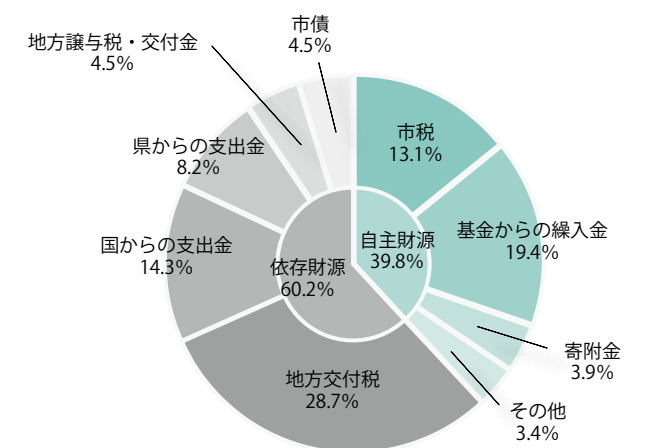


義務的経費 66億4,392万円	人件費	27億7,005万円
	扶助費	29億3,501万円
	公債費（市債の償還金）	9億3,886万円
投資的経費 16億734万円	建物・道路の新設・改修	13億2,146万円
	公共施設などの災害復旧	2億8,588万円
その他の経費 70億1,874万円	事務経費・施設運営経費	26億4,059万円
	国民健康保険・介護保険などへの繰出金	13億6,467万円
	補助金・負担金	17億5,014万円
	その他の経費	12億6,334万円

※義務的経費…その支出が義務付けられ、任意に削減することが困難な経費
※投資的経費…その支出が建物、学校、道路など、資産形成に向けられる経費

歳入 152億7,000万円

歳入予算の財源割合は、自主財源が39.8%、依存財源が60.2%となっており、依存財源の割合が高くなっています。



自主財源 60億7,904万円	市税	19億9,548万円
	基金からの繰入金	29億6,358万円
	寄附金	6億60万円
	その他	5億1,938万円
依存財源 91億9,096万円	地方交付税	43億8,573万円
	国からの支出金	21億9,010万円
	県からの支出金	12億5,274万円
	地方譲与税・交付金	6億8,119万円
	市債	6億8,120万円

※自主財源…市税など、自主的に収入できる財源
※依存財源…国や県により決定された額を交付されたり、割り当てられたりする財源

会計別予算の状況

会 計	7年度	6年度	増減率
国民健康保険特別会計	2,822,247	2,971,869	△5.0%
後期高齢者医療特別会計	732,536	693,601	5.6%
介護保険特別会計	3,187,669	3,192,886	△0.2%

※水道事業会計および病院事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を記載。

会 計	7年度	6年度	増減率
産業団地整備事業特別会計	34,987	35,403	△1.2%
水道事業会計	618,162	660,651	△6.4%
病院事業会計	1,120,173	1,098,843	1.9%

基本目標 1 えがお

健康・医療・福祉・子育てなど、市民生活を支えるサービスを充実させることで、市民の皆さんの「えがお」を作るための予算です。

新・・・新規事業 重・・・市長重点取組事項



就職支援事業

市内で、下の4つの分野に就職する人を対象に、就職支度金の支給と奨学金返済の補助を行います。

医 療

看護師人材確保推進事業補助金

予算額 130 万円

市内の医療機関等に就職した看護師を支援するため、奨学金返還の一部を助成します。年額14万4千円を限度として、最長5年間の助成を行います。

看護師就職支度金

予算額 100 万円

市内の医療機関等に就職する看護師を支援するため、1人当たり20万円の就職支度金を支給します。

介 護

介護人材確保推進事業補助金

予算額 14 万円

介護人材確保を推進するため、市内の介護施設に就職した介護福祉士に対し、奨学金返還の一部を補助します。年額14万4千円を限度として、最長5年間の助成を行います。

介護福祉士就職支度金

予算額 100 万円

介護人材確保を推進するため、市内の介護施設に内定した介護福祉士に対し、1人当たり20万円の就職支度金を支給します。

福 祉

障害福祉人材確保推進事業補助金

予算額 72 万円

市内の障がい福祉施設に就職、または内定した介護福祉士、保育士、幼稚園教諭、看護師、准看護師に対し、奨学金返還の一部を助成します（年額14万4千円以内で最長5年間）。

障害福祉人材就職支度金

予算額 100 万円

市内の障がい福祉施設に就職、または内定した介護福祉士、保育士、幼稚園教諭、看護師、准看護師に対し、1人当たり20万円の就職支度金を支給します。

保 育

幼児教育・保育人材確保推進事業補助金

予算額 146 万円

市内の保育所等に就職した保育士や幼稚園教諭を支援するため、奨学金返還の一部を助成します。年額14万4千円を限度として、最長5年間の助成を行います。

保育士・幼稚園教諭就職支度金

予算額 160 万円

市内の保育所等に就職が内定した保育士や幼稚園教諭を支援するため、1人当たり20万円の就職支度金を支給します。※3年間の勤務が条件です。

重

福祉タクシー料金給付費

予算額 744 万円



満75歳以上で、運転できず、同世帯員も車両を持たず、住民税所得割が課税されていない人に、タクシー料金基本料金を助成するチケットを1月当たり4枚（年間最大48枚）支給します。

新

軟骨伝導イヤホン購入費

予算額 4 万円

窓口対応において難聴者と円滑に意思疎通が図れるよう軟骨伝導イヤホンを購入します。

新

予防接種委託料

予算額 8,957 万円



予防接種法に基づき、65歳以上の対象者に、インフルエンザや高齢者肺炎球菌感染症、新型コロナウイルス感染症、带状疱疹（組み換えワクチン・生ワクチン）の定期予防接種を行います。

新

オンライン医療相談委託料

予算額 159 万円

子育て家庭が、軽い病気や怪我、心の相談など、休日・夜間に病院受診が難しい場合に利用できるオンライン医療相談サービスを提供します。

新 重

重層的支援体制整備事業委託料

予算額 2,930 万円



複雑な悩みを抱える人を関係する支援機関が支援するほか、社会とのつながりづくりや世代を越えた地域の居場所づくりなどに一体的に取り組み、誰も取り残さない包括的な支援を進めます。

新

アピアランスケア支援助成金

予算額 15 万円

がん治療による外見の変化を補完するウィッグ等、または補装具等の購入費用を助成します。ウィッグ等は2万円、補装具等は1万円が上限です。

新

美化センター改修事業費

予算額 770 万円



美化センター焼却施設を大規模改修するため、令和6年度に作成した詳細仕様書に基づき、改修工事の設計を行います。

妊婦健康診査委託料

予算額 953 万円

妊婦を対象に妊娠中の妊婦健康診査や子宮頸がん検査に係る費用を助成します。妊娠中の歯周病等予防のために、妊婦歯科健康診査を実施します。

基本目標4 まち

みんなが安心して暮らし、将来にわたって持続可能な「まち」となるよう、行政と市民が一体となって、「まち」づくりを行うとともに、行政運営を高度化するための予算です。

新 重

移住・定住推進事業費

予算額 2,200 万円

・地域活性化起業人制度を活用し、企業の人材を受け入れ、教育移住の推進を図ります。

【予算額】

地域活性化起業人（副業型）報償費：100 万円
地域活性化起業人（副業型）費用弁償：100 万円
・本市への移住促進を図るため、東京圏、または三大都市圏等から移住した場合に、移住支援金を交付します。【予算額】移住支援金：2,000 万円



新

無線放送施設整備実施設計委託料

予算額 2,825 万円



防災情報を、市民の皆さんに正確にお届けするために、全戸に戸別受信機を配布することを基本とする、新しい防災行政無線の整備の設計を委託します。

重

タクシー利用助成金

予算額 1,450 万円



65 歳以上の人、16 ～ 64 歳の運転免許または車両を持っていない人を対象に、市内で利用するタクシー料金が約 4 割引き（上限 1,500 円）になるタクシー券を 1 月当たり 8 枚助成します。

ベビーケアルーム購入費

予算額 356 万円



赤ちゃんの授乳やおむつ替えのスペースとして、個室型の移動式授乳室「ベビーケアルーム」を市役所本庁 2 階ロビーに設置します。災害時は避難所等に移動して利用できます。

電気自動車購入費

予算額 627 万円



第二次えびの市環境基本計画に基づく、二酸化炭素排出削減の推進と、災害時等のバックアップ電源としての活用を見据え、公用車の更新に合わせて電気自動車（2 台）を導入します。

令和7年度当初予算の詳細は、市ホームページをご覧ください。右の QR コードから確認できます。



■お問い合わせ先
市財政課 財政係 ☎ 35-3716（課直通）

基本目標2 まじわり

本市の魅力を生かした農業や観光などの産業振興、道路などのインフラの整備により、交流拠点都市として、多様な人々が「まじわる」ことのできるまちづくりのための予算です。

八幡丘公園整備事業費

予算額 3,580 万円



観光施設の魅力向上を目的に、令和4年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により、公園の再整備を行っています。引き続き、令和7年度は西側広場木製遊具の更新等を実施します。

新

女性起業家デジタル人材育成支援業務委託料

予算額 345 万円



女性起業家およびデジタル人材育成支援のため、セミナーを開催します。

新

高能力繁殖雌牛整備対策事業補助金

予算額 700 万円



高齢牛を出荷し、子牛（条件あり）を導入・保留した場合に、予算の範囲内で助成金を交付します。【助成額（1頭当たり）】50,000円以内

園芸産地強化対策事業補助金

予算額 1,578 万円



園芸農家の労力軽減と良品質の農産物を生産するため経費の一部支援を行い、農業経営の安定化を図ります。

基本目標3 つづける

将来にわたり、本市の魅力が輝き「つづける」ように、次世代を担う子どもたちや市民が生涯にわたって学んだり、スポーツに親しんだりできる環境を整えるための予算です。

学校給食費無償化事業補助金

予算額 7,095 万円



保護者の子育てに対する経済的負担を軽減するため、学校給食費の無償化を実施します。小学生は1食 290 円（年額約 58,000 円）、中学生は1食 343 円（年額約 68,000 円）が無料になります。

飯野高等学校学力向上等支援事業補助金

予算額 812 万円



市内唯一の県立高等学校である飯野高等学校の存続を図るため、奨学金や通学支援金の給付、公営塾の設置など、生徒にとって魅力と活力のある教育環境づくりを支援します。

■市役所の組織を紹介します

市役所組織（4月1日現在）の業務内容等について紹介します。また、直通の電話番号を掲載していますので、各担当へのお問い合わせなどはこちらをご利用ください。

なお、市役所の電話番号（代表）は35-1111です。

課・事務局等	係・室等	主な業務内容	電話番号
総務課	人権啓発室	人権、女性相談、男女共同参画	48-0351
	行政係	固定資産評価審査委員会、条例・規則、行政組織、文書、行政改革、情報公開、個人情報保護	35-3711
	人事係	職員管理（任免、配置、身分、服務、給与、研修、福利厚生等）、各種委員任免	
企画課	政策係	総合計画、国土利用計画、広域行政、総合交通対策、施策評価、過疎計画、各種統計、公平委員会、地域振興	35-3712
	秘書係	秘書、渉外、儀式、褒賞、表彰	35-1111
	情報係	情報処理、高度情報化対策、行政情報の総合企画・調整、広報、公聴	35-3714
	定住対策係	定住促進、人口減少対策、地方創生総合戦略、ふるさと納税	35-3713
財政課	財政係	予算編成・統制、地方交付税、市債、公会計制度、財政効率化の推進	35-3716
	入札・契約係	入札・契約	
基地・防災対策課	基地・防災対策係	消防団・水防団、危機管理の総合調整、防災訓練、自主防災組織、防衛施設対策、自衛隊、防災行政無線	35-1119
市民協働課	市民協働係	自治会、まちづくり協議会、地域安全・交通安全対策、地区コミュニティセンター、市民公益活動、市民活動支援センター、認可地縁団体、ボランティア、国際交流センター、学園都市、多文化共生	35-1118
財産管理課	管財係	市有財産の取得・管理・処分、庁舎管理、車両の集中管理	35-1120
	建築係	市有建築物の建設、営繕、建築確認、開発行為、特定空家等・管理不全空家等	
	住宅係	市営住宅・定住促進住宅の管理	
税務課	収納対策室	市税・県民税の徴収・収納、滞納整理、税諸証明の発行	35-3737
	市民税係	市税（固定資産税を除く）の賦課	35-3734
	固定資産税係	固定資産の評価、固定資産税の賦課	35-3735
	地籍調査係	地籍調査	35-3736
市民環境課	市民・年金係	戸籍、住民登録、印鑑登録、埋火葬・改葬、自動車臨時運行許可、国民年金、マイナンバーカード	35-1117 35-3730
	生活環境係	行政相談、消費生活、浄化槽、環境保全、環境苦情調整、市営墓地、畜犬登録	35-3731
	飯野出張所	戸籍、住民登録、印鑑登録、自動車臨時運行許可、税諸証明の発行、国民健康保険・国民年金・福祉に関する一部の手続き、マイナンバーカード	33-1111
	真幸出張所		37-1111
	美化センター	一般廃棄物の収集・運搬・処理・減量化・資源化、一般廃棄物処理事業の許可	33-5782
健康保険課	医療保険係	国民健康保険および後期高齢者医療の資格・給付	35-3742
	賦課徴収係	国民健康保険税および後期高齢者医療保険料の賦課・徴収	35-3743
	市民健康係	成人保健、精神保健、感染症予防、地域医療、献血推進	35-1116
	保健センター	成人保健、精神保健、感染症予防、予防接種	35-2446
介護保険課	介護保険係	介護保険の認定・給付、介護保険料の賦課・徴収	35-1112
	地域包括支援センター	地域支援事業、要支援者のケアプラン作成、在宅介護支援センター	
畜産農政課	畜産振興室	家畜防疫対策、畜産振興	35-3744
	農政企画係	農業融資、農振の変更、道の駅、農家民泊、6次産業化、農村女性	
	担い手対策係	認定農業者、集落営農の組織化、農業法人、新規就農者・後継者対策、青年農業者団体、地域計画	
	農産園芸係	農産・園芸の振興、転作制度、鳥獣侵入防止対策	35-1650
観光商工課	観光係	観光振興、観光施設管理、矢岳高原、えびの高原、八幡丘公園、登山道（飨岳、えびの岳）管理	35-1114
	商工係	地場産業振興、商工業振興、中小企業対策、雇用・労働対策	35-3728
企業立地課	立地推進係	企業立地、立地企業の育成、産業団地	35-3727
会計課	出納係	公金の出納	35-3723

課・事務局等	係・室等	主な業務内容	電話番号
福祉課	地域福祉係	地域福祉、民生委員・児童委員、災害弔慰金、戦傷病者・戦没者遺族の援護、福祉タクシー利用助成（高齢者）、高齢者福祉、養護老人ホーム真幸園、老人福祉センター、高齢者交流プラザ	35-1115
	障がい福祉係	障がい者（児）福祉、特別障害者手当・特別児童扶養手当、重度心身障害者（児）医療、福祉タクシー利用助成（障がい者）	
	生活保護係	生活保護、行旅病人の保護、行旅死亡人の処置、災害援助	35-3740
	生活・仕事支援室	生活・仕事支援	35-3741
こども課	子育て支援係	児童福祉、保育園・幼稚園・認定こども園、児童クラブ、児童手当、子ども医療費助成、病後児保育、ファミリーサポートセンター	35-3738
	こども相談係	母子保健、子どもの予防接種、ひとり親の支援、要保護児童対策、子どもの貧困対策、児童扶養手当、ひとり親・寡婦医療費助成、子育て支援センター	35-3739
	こども家庭センター（保健センター内）	妊娠・出産・育児の相談	35-1707
	家庭児童相談室	児童・ヤングケアラー相談	35-0732
建設課	管理係	道路占用許可、市道の認定・廃止、境界立ち会い、法定外公共物（里道・水路）の使用許可・払い下げ等、景観計画	35-3724
	建設係	市道改良工事、橋梁修繕、都市計画	
	維持係	市道・河川の維持工事、災害復旧	
	補修係	市道の維持補修	
農林整備課	畑かん推進室	畑地かんがい事業の推進	35-3725
	基盤整備対策室	水田ほ場整備事業の推進、土地改良区	
	土地改良係	土地改良事業、農地・農業用施設災害復旧事業、多面的機能支払交付金事業	
	林務係	市有林管理、森林保護、特用林産物、鳥獣保護・駆除、治山・林道	
水道課	経営管理係	庶務、財務、予算・決算、使用開始・中止の受付、検針業務、水道料の収納・徴収	35-1113
	工務係	水道水の供給、水道施設の維持管理	
監査委員事務局	—	例月現金出納検査、決算審査等、財政援助団体等監査、定期監査、住民監査請求	35-1111
議会事務局	議事運営係	議会事務	35-3718
農業委員会事務局	農地調整係	農地の売買貸借・転用、農地中間管理事業、農業委員会事務、農業者年金	35-3726
選挙管理委員会事務局	選挙係	選挙事務、直接請求、裁判員候補者予定者名簿調製、検察審査員候補者名簿調製	35-3732
学校教育課	総務係	教育委員会、職員管理、学校予算、栄典、教育行政相談、学校施設等管理、教育の調査・統計、通学路安全点検、学校職員の服務	35-3721
	教育係	学校経営指導、児童生徒の就学、奨学金、児童生徒の安全管理・就学援助、教科用図書、就学时健康診断、人権同和教育	35-3722
	防災食育センター	学校給食、食育	33-0270
社会教育課（文化センター）	社会教育係	生涯学習、人権同和教育、青少年育成、社会教育関係団体、地域学校協働活動、市民図書館	35-2268
	市民体育係	体育施設、生涯スポーツ振興、スポーツ団体、国民スポーツ大会	
	文化係	文化振興、文化財保存、文化センター、歴史民俗資料館	
市立病院	診療科（外科・内科・精神科・整形外科・放射線科・リハビリテーション科）	診療・往診、診療録の記録	33-1023 33-1024
	薬局	調剤、薬剤処方	
	検査室	原虫学的検査、寄生虫学的検査、血清学的検査、生化学的検査、細菌学的検査、生理学的検査、血液検査	
	放射線室	放射線業務	
	リハビリテーション室	理学療法業務、作業療法業務	
	栄養管理室	栄養指導、給食業務	
	看護管理室	看護、医師の診療補助、入退院の連絡調整、手術介助	
	地域医療連携室	保健・医療・福祉・介護の相談業務、入退院調整、医療機関との連携推進	
	経営管理係	庶務・財務、予算・決算、診療情報管理	

新職員を迎え 新組織体制でスタート

令和7年4月1日付で、市職員の人事異動が発令されました。令和7年度のスタートにあたり、新規採用職員を紹介します。

令和7年4月1日付で、新規採用職員13人（一般事務職10人・土木技師1人・薬剤師1人・社会福祉士1人）が入庁しました。
また、今後予定している美化センターの改修など、廃棄物に関する取り組みを円滑に進めるため、新たに市民環境課に廃棄物政策監（課長級）を配置しました。
なお、宮崎県後期高齢者医療広域連合と鹿児島県霧島市（霧島ジオパーク推進連絡協議会事務局）に1人ずつ、株式会社えびの（地域商社）に3人職員を派遣しています。
問 市総務課 人事係 ☎35・3711（課直通）



宣誓する新規採用職員

令和7年度新規採用職員13人を紹介します。（①氏名、②配属先、③出身地、④抱負）



①田中望桜

②企画課
③飯野麓

④生まれ育ったえびの市に恩返ししたく、Uターンしてきました。常に笑顔で、市民ファーストな職員を目指します。



①野瀬侑里奈

②市立病院
③小林市

④市職員としての自覚を持ち、薬剤師、社会人としてのスキルアップに努め、地域医療に貢献できるよう努めます。



①森進一郎

②財政課
③霧島市

④早く仕事を覚えられるよう尽力し、市民の皆さんと良い関係を築いて、えびの市の一員になりたいです。



①守部巧人

②基地・防災対策課
③中原田

④近年頻発している自然災害に対応するため、市民の皆さんの防災意識向上を目指して、日々の業務に取り組みます。



①新久保光

②福祉課
③飯野麓

④社会福祉士として市民の皆さんに寄り添いつつ、より良い暮らしに貢献できるよう努めています。



①小野滉太

②学校教育課
③小林市

④えびの市をさらに魅力あふれるまちにしていきたいために、職員として精いっぱい尽力していきます。



①遠目塚吉正

②畜産農政課
③東原田

④市職員として精いっぱい頑張ります。公平迅速、丁寧な対応を心掛け、暮らしやすいまちづくりに貢献します。



①桑水流彩香

②社会教育課
③小林市

④市職員としての自覚と責任を持ち、市民の皆さんから信頼してもらえる職員になれるよう、積極的に業務に取り組みます。



①高戸ゆかり

②介護保険課
③大溝原

④市職員としての自覚と責任を持ち、丁寧な対応を心掛け、信頼される職員になれるよう努めます。

顔写真

①氏名

②配属先

③出身地

④抱負



①上野夢翔

②観光商工課
③飯野麓

④地域の発展と市民の暮らし向上に貢献できるよう努力し、市民の声をしっかりと受け止め、信頼される職員を目指します。



①本石凡夏

②市民協働課
③末永

④市職員としての責任を持ち、市民の皆さんの役に立てるよう、笑顔と感謝の気持ちを忘れず業務に取り組みます。



①森高秀一

②建設課
③南原田

④市民の皆さんに寄り添いながら、自分がやるべき仕事を最後まで責任を持ってやり遂げる職員になります。



①本村愛美

②企画課
③西都市

④市民の皆さんとの信頼関係を築き、えびの市がより良いまちになるための一助となるよう、精いっぱい頑張ります。

市役所からのお知らせ

Pick up information

市では、「現金主義・単式簿記」によるこれまでの地方自治体の会計制度に「発生主義・複式簿記」といった企業会計的要素を取り込んだ新地方公会計制度に基づき、総務省から示されている「統一的な基準」により、一般会計等に地方公営企業会計および関係団体を連結した財務書類を作成、公表しています。

連結対象となる会計・団体

- 【一般会計】
- 【特別会計】
- 国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、産業団地整備事業
- 【企業会計】
- 水道事業、病院事業
- 【関係団体】
- 西諸広域行政事務組合、宮崎県後期高齢者医療広域連合、宮崎県市町村総合事務組合
- 【地方公社・第3セクター等】
- 株式会社えびの

●連結貸借対照表（令和6年3月31日現在）

借方（資産）		貸方（負債・純資産）	
○固定資産 道路や学校、市営住宅などの土地・建物等の総資産額	472 億 8,600 万円	負債の部	道路や学校、市営住宅などの資産をつくるために借りたお金等（将来世代の負担） 152 億円
		純資産の部	道路や学校、市営住宅などの資産をつくるために支払ったお金（過去または現世代の負担） 377 億 8,000 万円
○流動資産 現金や財政調整基金等の総額	56 億 9,400 万円	負債・純資産合計	
資産合計	529 億 8,000 万円	529 億 8,000 万円	

- 資産とは
令和5年度末時点で市が保有している資産で、道路や学校などの有形固定資産や特定の目的のために長期間積み立てている基金などの「固定資産」と、現金預金など必要ときにすぐに現金化できる「流動資産」で構成されている。
- 負債とは
将来的に、市に返済義務が生じる借金。資産に対して約29%を占めている。負債額が大きくなると、将来世代への負担が増えることになる。
- 純資産とは
市の資産を形成するにあたって、すでに支払いが終わっている資産のこと。資産に対して約71%を占めている。

●市民一人当たりのバランスシート

【資産】303 万円 = 【負債】87 万円 + 【純資産】約216 万円

※人口17,525人（令和6年1月1日現在）で算出

市役所からのお知らせ

Pick up information



黒松さん、甲斐さん、愛甲さん、山崎さん（左から）

●問い合わせ先

地区名	コミュニティマネージャー	電話番号
飯野地区	山崎 浩二	33-0030
上江地区	愛甲 文広	33-5799
加久藤地区	甲斐 陽二	35-1755
真幸地区	黒松 優子	37-3221

協働

自治会活動の支援を行います

問 市民協働課 市民協働係 35・1118 (直通)

飯野地区、上江地区、加久藤地区、真幸地区のコミュニティセンターには、それぞれコミュニティマネージャーが配置されています。コミュニティマネージャーは、各自治会と連携を図りながら、自治会活動の情報提供や地域の実情の把握、集落の維持・活性化に必要な支援を行います。また、地域で行う世代間交流事業や学習会、地域づくり研修などでは、行政との連携を図ります。

地域の活動に関することはコミュニティマネージャーにお気軽にご相談ください。コミュニティセンターは、地域住民が気軽に交流できる施設です。いつでもご利用ください。自治会は、地域の活性化や防災対策など地域の問題解決に欠かすことのできない重要な役割を担っています。市民の皆さん、自治会に加入し、自治会活動に積極的に参加して、地域をより立てていきましょう。

環境

河川水質検査結果

問 市民環境課 生活環境係 35・3731 (直通)

市では、河川の環境保全のために、毎年、市内7カ所の水質検査を行っています。検査項目は、PH、水素イオン濃度、DO、溶存酸素量、BOD、生物化学的酸素要求量、SS、浮遊物質、大腸菌数の5項目です。

止に努めています。各家庭でも生活排水汚濁防止に協力し、私たちの共有する貴重な財産でもある河川の環境保全に努めましょう。※検査結果は、市民の皆さんの環境美化の目安としてください。

市では、合併処理浄化槽の普及啓発を図ることで、河川の水質汚濁防止対策を行い、河川の汚濁防

●検査結果

項目	pH	DO	BOD	SS	大腸菌数
単位	—	mg/L	mg/L	mg/L	CFU/100mL
環境基準	6.5～8.5	7.5以上	2以下	25以下	300以下
下久保原橋	7.4	10.0	0.5 未満	1.0 未満	92
二十里橋	7.4	9.8	0.7	1.0	160
池島橋	7.5	9.9	0.5 未満	1.0	91
長江川橋	7.3	9.5	0.7	3.0	120
関川橋	7.6	9.9	0.6	1.0 未満	76
新岩次橋	7.3	9.3	0.9	2.0	100
山川橋	7.3	9.6	0.9	1.0	36

※環境基準（昭和46年環境庁告示59号）の類型指定は河川A類型（川内川に流入する河川も含む）

市役所からのお知らせ

Pick up information



更新された消防車両

えびの市消防団第3分団第3部（中浦）の消防車両が更新され、3月28日に市役所で引渡式が行われました。

更新された消防車両は、小型動力ポンプ付積載車です。導入費用の一部に宮崎県の地域消防防災活動支援事業費補助金（127万円）を活用して更新されました。導入費用は855万8000円です。

市では、消防団の消防車両を順次更新しています。

防 災

市民の安全・安心のために 消防車両を更新

問 市基盤・防災対策課基盤・防災対策係
☎35・1119（直通）

引渡式で、えびの市消防団の川野俊二団長は、「人口・団員減少と厳しい情勢ですが、地域、えびの市のため、防災防火活動になお一層努めます」とあいさつしました。

第3分団第3部の梶原薫団員は、「市民の安全を第一に、団員の団結力と新しくなった消防車両を掛け合わせて、防災防火活動に励んでいきます」と話していました。

市役所からのお知らせ

Pick up information

畜 産

家畜伝染病侵入防止の徹底を

今季、国内の家きん飼養農場では、高病原性鳥インフルエンザが51事例確認され、過去最多となる約932万羽が殺処分されました（3月19日時点）。発生頻度は2月以降、減少傾向にありますが、昨年は4月末まで発生が続いたことから、引き続き、農場防疫の徹底をお願いします。

また、豚熱については、国内で96事例確認されています。東アジアでは、アフリカ豚熱が1月にも発生し、韓国ではすでに今年に入って12例発生しています（3月19日時点）。これから野生イノシシの活動が活発化する時期となります。飼養衛生管理の一層の向上、防疫対策を万全に期すよう備えをお願いします。

平成22年4月28日にえびの市で発生した口蹄疫終息から間もなく15年が経過しようとしています。口蹄疫の発生により、発生農場や近隣農場は、家畜の殺処分、生きた家畜や堆肥の移動制限、子牛セリ市が一時的に中止になるなど、畜産業界のみならず、地域や市民生活に大きな影響を及ぼしました。

韓国では、3月13日に口蹄疫が発生し、3月19日現在で、12事例の発生が確認されています。人・物の移動が世界中で頻繁に行われる中、家畜伝染病もいつ・どこから侵入するか予測を許さない状況になっています。二度と当時のような被害を繰り返さないためにも、飼養衛生管理基準および農場防疫体制の再確認など防疫の徹底をお願いします。

えびの市の畜産業を守っていくためにも、畜産農家一人一人の防疫意識が大切です。

【市民の皆さんへ】

ウイルスの侵入防止には、畜産農家だけでなく、市民の皆さんの協力も不可欠です。農場を訪れる際は、必ず農場主に連絡を入れ、動力噴霧機や踏み込み消毒槽での靴底やタイヤの消毒を徹底してください。

市民一致団結してえびの市の畜産業を守っていきましょう。

●毎月20日は、県下一斉消毒の日です

畜舎の消毒	出荷後、敷料を除去した空の畜舎などを、動力噴霧機で洗浄・消毒します。動力噴霧機がない場合は、消毒薬をジョウロなどで散布しましょう。
消石灰散布	車両が入ってくる農場入口に、全体的に白くなるように散布します。車両のタイヤが十分に一周（250cm程度）するくらいの長さ・幅で散布してください。
踏み込み消毒槽の設置・点検	畜舎入口には踏み込み消毒槽を必ず設置するようにしてください。泥や土等が大量に混ざると効果が薄まりますので、小まめに点検し、消毒薬が汚れていたらすぐ取り替えるようにしましょう。
畜舎範囲の清掃	畜舎周囲の除草や草刈り等を含めた環境の整備に努めましょう。



家畜を守るのは、農場主自身が防疫体制を整えることが大前提です。消石灰の定期的な散布、踏み込み消毒槽の設置・定期的な消毒薬の交換、農場立入者の記帳等、従業員や家族一丸となって、防疫体制を整えるようお願いいたします。

問 市畜産農政課畜産振興室
☎35・3744（課直通）

教 育

郷土芸能「麓輪太鼓踊」指導 文部科学大臣表彰を受賞

問 市社会教育課社会教育係
☎35・2268（課直通）

3月26日、飯野小学校と麓輪太鼓踊保存会が、「令和6年度『コミュニティスクールと地域学校協働本部の一体的推進』に係る文部科学大臣表彰」を受賞したことを市長に報告しました。

これは、平成20年から、飯野小学校が麓輪太鼓踊保存会の協力を得て実施している「郷土芸能『麓輪太鼓踊』指導」の取り組みが評価されたものです。

飯野小学校の多良真知子校長

は、「資料等を見るだけでなく、インタビュアーや踊りを習うなど、実際に触れることで学びを充実させることができました。また、郷土芸能の継承につながったと感じています」と話しました。

同保存会は、令和6年度末をもって活動休止になりますが、同小では踊りの短縮などの工夫を行い、6年生が5年生に教えることで、麓輪太鼓踊の継承活動継続を計画しています。



飯野小学校の多良校長と麓輪太鼓踊保存会の皆さん



2月21日に行われた飯野小学校6年生と保存会との最後の踊り

3/24

**えびの市中学・高等学校
生徒会役員交流会**



若い力でえびの市を盛り上げる

市内の中学校と飯野高等学校で「えびの市中学・高等学校生徒会役員交流会」が行われました。これは、各学校の生徒会役員が情報交換を通して、今後の生徒会活動の活性化を図るために行われたものです。

交流会は、オンラインで行われ、各校の生徒会役員がそれぞれ取り組んできた活動の紹介や、課題に対する取り組みなどについて意見が交わされました。

3/22

スプリングコンサート



軽快な音楽で地域を元気に

市文化センターで「スプリングコンサート」が行われました。これは、練習の成果を発表するとともに、地域の人たちに元気を届けようと、飯野中学校、加久藤中学校、飯野高等学校の吹奏楽部が合同で実施した演奏会です。

コンサートでは、合同でのクラシックステージや各校ごとのアンサンブル、マーチングなどが披露され、訪れた観客は軽快な音楽を楽しみました。

3/21

防犯ブザー贈呈式



安心・安全な学校生活のために

西諸地区生コンクリート事業協同組合から、市に防犯ブザー約 130 個が寄贈されました。これは、同組合が今春小学 1 年生になる児童の防犯に役立ててもらおうと、毎年行っているものです。ブザーは、入学式で新 1 年生に配られました。

同組合の小菜良雄事務局長は「子どもたちが安心・安全な学校生活を送れるように、活用してもらいたいです」と話していました。

3/17

**加久藤中学校生徒会
市議会一般質問傍聴**



議論や意見共有について学ぶ

加久藤中学校の生徒会役員 7 人が、市議会の一般質問を傍聴しました。これは、議論の仕方を学ぶとともに、市内のことについての議論を見て、自分たちができることを考えるために行われたものです。

新章太郎生徒会長は「自分たちに関わりのある教育についての議論を傍聴でき、新たな視点を得ることができました。また、意見を共有する方法など、勉強になりました」と話しました。

3/27

飯野っ子スマイル食堂



地域の子どもたちの交流を図る

飯野地区コミュニティセンターで「飯野っ子スマイル食堂」が行われました。これは、地域の人と子どもたちの交流を図るために、飯野まちづくり協議会が年 3 回開催しているものです。

今回は、カレーとサラダ、デザートが提供されました。飯野小学校低学年の児童ら 110 人が訪れ、手作りのカレーを味わいながら、地域の人たちと交流を深めました。

3/24

**上江中学校
義援金贈呈式**



販売実習の収益を被災地支援に

上江中学校で、能登半島地震の被災者への義援金の受け渡しが行われました。これは、同中の 1 年生が道の駅えびので野菜を販売し、その収益金全額を、義援金としてえびの市社会福祉協議会に受け渡しを行ったものです。義援金は約 5,300 円です。

販売した野菜は、えびのの学の授業で、栽培・収穫したもので、販売の仕方は飯野高等学校の生徒に教わっています。

3/21

ランドセルマスコット贈呈



子どもたちの安全を願って

JA みやざきえびの市地区本部の女性部から、市にランドセルマスコット約 130 個が寄贈されました。これは、同部会が子どもたちの安全を願って毎年作製しているもので、今回が 13 回目の寄贈になります。ランドセルマスコットは、入学式で新 1 年生に配られました。

同部の柊山たえ子副部長は「子どもたちが安全に通学できるようにと思いを含めました」と話していました。

3/18

**第5回電気工事技能競技全国大会
結果報告**



県内初の銅賞受賞

株式会社大正水流の大正水流博代表取締役が「第 5 回電気工事技能競技全国大会」で銅賞を受賞したことを、市長に報告しました。同大会は、電気工事の施工技術の向上と若者への業界の PR を目的に、全日本電気工事事業工業組合連合会が隔年で開催しているものです。

大正水流代表取締役は「前回のリベンジを果たすことができました。今後は若い人への指導に力を入れていきます」と話していました。

新入学児童を守りましょう



4月に入り、新入学児童の登下校が始まりました。新入学児童を交通事故から守るために、次のことに気を付けましょう。

【保護者】子どもの目線で通学路の危険な場所を確認しましょう。

【ドライバー】横断歩道は歩行者優先です。

【新入学児童】道路を渡るときは、「止まって」、「左右を確認して」、「車が止まるのを確かめて」渡りましょう。

3月の交通事故 発生状況	人	0件	本年累計	4件
	身 物 件	33件	本年累計	84件

マイナ保険証で救急業務を円滑化



令和7年度（開始日時未定）から健康保険証利用登録をしたマイナンバーカードを活用し、受診歴や診療情報、薬剤情報等を確認した上での病院選定や搬送先医療機関への情報提供を行う事業が運用開始されます。

これまで、救急現場で救急隊が傷病者から口頭で聴取していた情報を、専用の機材を用いてマイナ保険証から取得し医療機関に伝えることで、より迅速で円滑な救急活動を達成するための取り組みです。西諸広域行政事務組合ホームページ（<http://www.nishimoro.jp/>）に参考動画が掲載されています。ご確認の上、マイナ保険証の携行にご協力ください。

3月の活動状況 【えびの消防署管内】	火 災 救	0件	本年累計	6件
	急	72件	本年累計	292件

生涯スポーツ

Lifelong sport



小さな掛金・大きな補償「スポーツ安全保険」

公益財団法人スポーツ安全協会では、令和7年度スポーツ安全保険の加入受け付けを行っています。

スポーツ安全保険は、スポーツ・文化・ボランティアや地域活動等を行う人々を対象に、自宅と目的地までの行き帰りも含め、団体活動中の傷害事故などを補償するものです。

【対象】スポーツ活動や文化活動などを行う4人以上の団体

【補償範囲】加入手続きを行っ

た団体の管理下における団体活動中の事故、団体が指定する集合・解散場所と被保険者の自宅との通常経路の往復中の事故

【保険期間】4月1日～令和8年3月31日

※年度内の中途加入可（保険期間：3月31日）

【加入方法】インターネットでの申し込み（スポーツ安全協会ホームページの「スポあんネット」（<https://www.sportsanzen.org/spanet/>）からお申し込み

みてください。）

詳しくは、市社会教育課等に設置している「スポーツ安全保険のあらまし」、「スポあんネット操作ガイド」をご覧ください。

■問い合わせ

公益財団法人スポーツ安全協会
☎0570・087109（固定電話）
☎03・5510・0033（携帯電話等）
市社会教育課市民体育係（市文化センター内）
☎35・2268（直通）

文：市社会教育課市民体育係

男女共同参画

Gender Equality



4月は「若年層の性暴力被害予防月間」です

4月は、入学・就職などに伴い、若年層の生活環境が大きく変化する時期です。この時期は、10代から20代の若年層が、性犯罪や性暴力の被害に遭うリスクが高まります。内閣府男女共同参画局では、毎年4月を「若年層の性暴力被害予防月間」と定めています。

相手の同意のない性的な行為は性暴力であり、許されるものではありません。もし、自分が同意していない性的な行為をさ

れたら、それは性暴力です。一人で抱え込まずに相談してください。性暴力に関する情報をみんなで共有し、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

■被害に遭った場合の相談窓口

- ・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター（内閣府）
☎8891（全国共通短縮ダイヤル）
- ・性犯罪被害者相談電話（警察）
☎8103（全国共通短縮ダイヤル）

イタル）

- ・性暴力被害者支援センター（さぽーとねっと宮崎）
☎0985・38・8300
- ・えびの市女性相談所
☎0120・123・693

※面接を希望する人は、事前にご連絡ください。

- ・性暴力に対するSNS相談（内閣府：キュアタイム）
電話での相談がしにくい人は、チャットで相談できるキュアタイム（<https://curetime.jp/>）をご利用ください。

文：市総務課人権啓発室

市立病院

City hospital



新しく医師が着任します

4月から市立病院の診療体制が変更になりました。新たに非常勤医師2人が着任し、常勤医師4人、非常勤医師4人、ふるさと外来医師2人の体制で診療を行います。

新たな非常勤医師を次のとおり紹介します。

■医師紹介

○1人目

【名前】兒玉圭子

【診療科】内科

【診療日】火・木（祝日除く）

【診療時間】午前8時30分～午後5時15分

※宮崎県立宮崎病院から週2回派遣され、診療を行います。

○2人目

【名前】富山由美子

【診療科】内科

【診療日】火・水・木（祝日除く）

【診療時間】午前8時30分～午後5時15分

※診療日は不定期になります。市立病院の案内板でお知らせします。

■問い合わせ

受診に関して、わからないことや相談がある場合は、市立病院地域医療連携室（担当：安樂）にご連絡ください。

市立病院地域医療連携室
☎27・4512

文：市立病院 地域医療連携室



令和7年度第1回スマート農業推進事業の説明会と要望調査

市では、ロボット技術やICT等を活用して、超省力・高品質生産を実現する新たな農業（スマート農業）を推進するため、事業費の補助を行っています。

今回、1回目の事業説明会と要望調査を実施します。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】5月12日（月）

【時間】[午前の部] 午前10時～正午

[午後の部] 午後1時30分～午後3時30分

【場所】市役所本庁 1-1会議室

【対象者】市税等の滞納がない人で、次のいずれかに該当する人

・認定農業者（認定見込者含む）

・認定新規就農者（認定見込者含む）

・農業者団体（構成員の過半数が認定農業者または認定新規就農者）

【補助対象事業】市内でロボット技術、AI、IoT等の先端技術を活用した先駆的な取り組みであり、次のうち2つ以上の目標達成に必要な機械等

①農業経営規模の1割以上の拡大

②農業所得の1割以上の拡大

③生産性の1割以上の向上

④経営コストの1割以上の削減

⑤農作業時間の1割以上の削減

※事業費（消費税抜き）が50万円以上のものが対象

【持参するもの】

・補助対象事業内の目標設定①から⑤で該当する項目の現状値が確認できる資料

・導入を希望する機械等の見積書

・申告書（個人事業主の場合は令和6年分確定申告書と収支内訳書の写し、法人格の場合は決算報告書の写し）

・導入を希望する機械等のパンフレット

【補助額】事業費（消費税抜き）の2分の1または130万円のうち低い額

※予算枠を超える要望があった場合は、先駆性、導入効果等により対象者を選定します。

申・問市畜産農政課 担い手対策係

☎35-3744（課直通）

令和7年度えびの市市民被表彰候補者の推薦をお願いします

市では、えびの市表彰条例に基づき、市の政治、経済、文化、その他各般にわたって市政振興に寄与し、その功績が顕著な人や団体を表彰しています。

令和7年度のえびの市市民被表彰候補者の推薦をお願いします。

【対象者および表彰の種別】次の①～⑤に該当し、多年にわたりその功績が顕著な人または団体 ※多年とはおおむね20年

①地方自治の進展に貢献

②産業経済の発展に貢献

③教育、芸術、体育、文化の進展に貢献

④公共の福祉に貢献

⑤市民生活の向上、社会道德の高揚に貢献

【表彰式】11月3日（月・祝）

【推薦方法】功績調書に必要事項を記入の上、市企画課秘書係に提出してください。

※功績調書は、市ホームページからダウンロードするか、市企画課秘書係で取得してください。

【推薦締切日】5月30日（金）

申・問市企画課 秘書係

☎35-1111（内線302）

受講生募集「音訳ボランティア養成講座」

公益財団法人宮崎県視覚障害者福祉協会は、西諸地区で令和7年度音訳ボランティア養成講座を行います。

これは、視覚障がいのある人に情報を提供するため、広報紙、議会だより、本などを正確に分かりやすく音訳するボランティアを養成する講座です。

【対象者】講習修了後にボランティア活動が可能な人、パソコンの操作ができる人

【講習期間】5月～令和8年3月（第2・第4土曜日）

【時間】午後1時30分～午後3時30分

【場所】小林市社会福祉センター（小林市立図書館横）

【受講料】無料 ※テキスト代は実費負担

【開講式】5月10日（土）午後1時30分～

【申込方法】小林市社会福祉センターに電話でお申し込



みてください。

【申込期限】5月10日（土）

申・問小林市社会福祉センター

☎23-3466

権利擁護無料相談会と後見人の集いを開催します

にしろ地区権利擁護推進センターつなごでは、権利擁護に関する無料相談会を実施します。これは、「身寄りがなく将来が心配」、「財産管理で困りごとがある」、「福祉サービスの利用の仕方がわからない」など、認知症や障がいがあり判断能力が低下している人、その家族、医療・福祉施設関係者のために実施しているものです。

また、相談会に併せて、後見人の集いも実施します。後見人等をしている人の悩みや、家庭裁判所への提出書類の作成方法に関する相談なども受け付けます。

【開催日】5月8日（木）、8月8日（金）、11月7日（金）、令和8年2月6日（金）

【時間】午後1時30分～午後3時30分

【場所】えびの市社会福祉協議会（総合福祉センター）

【費用】無料

【相談員】弁護士、司法書士、社会福祉士など

【その他】

・予約が必要です。なお、当日でも相談は可能です。

・相談内容が外部に漏れることはありません。

申・問にしろ地区権利擁護推進センターつなご

☎27-3358

堤防の刈草を提供します

国土交通省では、川内川の堤防等の維持管理のため、除草作業を業者に委託して行っています。その刈草を、資源の有効利用を図るため、地域の皆さんに提供し、家畜粗飼料や畑等の敷き草、堆肥などに利用してもらいたいと考えています。

草刈りから^{こんぼう}梱包までは業者が行いますが、現地からの持ち出しは利用者に行ってもらいます。刈草を希望する人は、次のとおりお申し込みください。

【申込期限】[1回目] 4月22日（火）～5月23日（金）

[2回目] 8月18日（月）～10月3日（金）

※土・日、祝日を除く（午前9時～午後5時）

【申込方法】国土交通省川内川河川事務所京町出張所でお申し込みください。

【その他】

・今回の募集は、許可制による個人の採草とは異なります。

・登録期間は1年間です。今まで登録していた人で引き続き希望する人は、新たに申し込みをしてください。

・梱包の際、刈草の中のごみはある程度分別しますが、混入している場合があります。

・国土交通省は刈草の利用に伴い生じた一切の損害等の責任を負わないものとします。刈草の利用は、利用者個人の責任で行ってください。

・天候等により刈草の提供が一部できない場合もありますのでご了承ください。

申・問国土交通省 川内川河川事務所 京町出張所

☎0996-22-3809

国民健康保険特定健康診査等受診者を対象に抽選会を実施しました



市では、特定健康診査等の受診率向上を目的とした事業の一環で、国民健康保険被保険者加入者のうち、特定健康診査等を受診した人の中から抽選で、健康グッズを60人に進呈しました。抽選結果は、発送をもってかえさせていただきます。

今後も年1回の特定健康診査等を受診し、自身の健康管理を心掛けてください。

問市健康保険課 医療保険係

☎35-3742（直通）



昭和の歌声をご一緒に 「音楽健康教室」を開催します

市では、生涯学習講座「音楽健康教室」を開催します。
童謡唱歌や昭和の懐かしい歌を歌ったり、健康体操をし
たりしながら、楽しく元気になりましょう。

【開催日】5月13日、27日、6月10日、24日、7月8日（第2・
第4火曜日）※全5回

【時間】午後2時～午後3時30分

【場所】飯野地区コミュニティセンター 研修室2

【講師】柚木崎 美紀代氏

【定員】20人程度

【参加費】無料

【持ってくるもの】筆記用具、飲み物

【申込方法】申し込みフォーム（[https://
logoform.jp/form/kUtt/964970](https://logoform.jp/form/kUtt/964970)）から
申し込むか、市社会教育課社会教育係に
電話でお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【申込期限】定員になり次第締め切ります。
申・問市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）
☎35-2268（課直通）



新メンバー募集 えびのヒカリテラス実行委員会

えびのヒカリテラス実行委員会では、12月から1月に
かけてのイルミネーションイベントを企画するメンバー
を募集しています。

今回は記念すべき10回目のイルミネーションです。
「イルミネーションが好き」、「たくさんの人と協力して
イベントをつくりあげたい」など、少しでも興味・関心
のある人は、ぜひ、ご応募ください。

【活動内容】イベント企画・運営

6～7月ごろから会議を行い、イルミネーションの設
置や広報活動、点灯式イベントの企画などを行います。
※年齢は問いませんが、会議は原則夜に実施するため、
18歳未満の人は保護者の承諾が必要です。

申・問市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）
☎35-2268（課直通）

軽自動車税は納期限内に納めましょ う

軽自動車税は、毎年4月1日現在で、宮崎運輸支局に登
録されている軽自動車や126cc以上のバイク、市で登録
しているバイク（125cc以下）、小型特殊自動車を持って
いる人に課税されます。

軽自動車の所有者は、6月2日（月）までに軽自動車税
を納めてください。市役所、または金融機関、各コンビ
ニエンスストアでも軽自動車税を納めることができます。
詳しくは、納税通知書をご覧ください。

令和7年度の軽自動車税の納税通知書は、5月上旬ごろ
に発送予定です。もし、5月中旬までに納税通知書が届か
ないときは、市税務課にお問い合わせください。

なお、障がい者のために使用する軽自動車について、
一定の要件に該当する場合は、6月2日までに申請すれば、
軽自動車税が免除されます。

■軽自動車税（種別割）の納税通知書の発送

現金で納付する人には、車両1台につき1通の納税通知
書を送付します。複数の車両を所有、または使用する人
には、複数枚の納税通知書を送付します。所有、または
使用する車両台数と納税通知書の発送枚数が一致してい
るかご確認ください。

■口座振替日

軽自動車税の納期限は6月2日（月）です。口座振替日
も6月2日（月）となりますので、振替日の前日までに預
金残高の確認をしてください。

■軽自動車税はスマートフォン決済アプリ（PayPay等） でもお支払いできます

スマートフォン決済アプリで納付した場合は、納付し
てから市で納付確認ができるまでに若干の日数を要しま
す。納付後すぐに車検用の納税証明書が必要な人は、支
払った画面を市税務課、または飯野・真幸出張所で提示
してください。取得の際は、自動車検査証が必要です。

問市税務課 市民税係

☎35-3734（直通）



軽自動車税の減免申請

障がいのある人等が使用する軽自動車については、一定
の要件に該当すれば、今年度の軽自動車税が軽減される
場合があります。要件等の詳細は、市税務課市民税係にお
問い合わせください。

この減免を受けようとする人は、6月2日（月）（令和7年度
軽自動車税の納期限）までに、市税務課市民税係で手続
きをしてください。納期限後の減免申請は受け付けること
ができません。

減免申請手続きの際、マイナンバーの記入が必要となり
ますので、申請に必要な書類と併せて、マイナンバーカード、
またはマイナンバーがわかるもの（通知カード、マイナンバー
が記載された住民票）をご持参ください。

※申請に必要な書類等は、納税通知書で確認してください。

※普通自動車税との重複減免は受けられません。

※減免を受けようとする人で、マイナ免許証のみ持っている
人は、事前に市税務課市民税係にご相談ください。

申・問市税務課 市民税係

☎35-3734（直通）

合併処理浄化槽に転換しましょう

市では、河川水質保全のために、「単独処理浄化槽」・「く
み取り便槽」から「合併処理浄化槽」への転換を促進し
ています。

合併処理浄化槽に転換することにより、生活排水の汚
れを約7～8分の1にすることができます。

設置に対する補助金があります。ぜひ、ご利用ください。

【補助金額】

〔設置費〕

人槽区分	新設	単独処理浄化槽・くみ 取り便槽からの転換
5人槽	222,000円	332,000円
7人槽	276,000円	414,000円
10人槽	366,000円	548,000円

〔宅内配管工事費〕

設置費に加え150,000円（上限額）

〔単独処理浄化槽撤去費（撤去した場合のみ）〕

設置費に加え90,000円（上限額）

申・問市民環境課 生活環境係

☎35-3731（直通）

マニキュアフラワー体験教室を開催 します



市では、生涯学習の一環として、マニキュアフラワー体
験教室を開催します。

マニキュアフラワーは、丸めたワイヤーにマニキュアを塗
るだけでかわいらしいお花が作れるハンドメイドです。今
回は、マニキュアを塗ってブローチに仕立てる体験教室で
す。どなたでも、お気軽にご参加ください。

【開催日】5月25日（日）

【時間】①午後1時～ ②午後2時～ ③午後3時～ ④午後4
時～

【場所】市文化センター 団体室

【定員】各回6人程度

【材料費】300円

【作品】四つ葉クローバー・アジサイ・小花・サクラ

※申し込み時にどれを作るか選択してください。

【持ってくるもの】汚れてもいい服装、使ってみたいマニキュ
ア（ある人のみ）※材料や道具は講師が用意します。

【申込方法】申し込みフォーム（[https://
logoform.jp/form/kUtt/965917](https://logoform.jp/form/kUtt/965917)）から
申し込むか、市社会教育課社会教育係に
電話でお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【申込期限】5月16日（金）※定員になり次第締め切ります。

申・問市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）

☎35-2268（課直通）





生涯学習講座 「パソコン講座」参加者募集

■パソコン・Word講座

パソコンの入力方法、マウスの操作、ファイルの作成、作表・作図、Wordを用いた文書作成（要望に応じて回覧板、イベント情報、案内チラシなど）をレベルに応じて、4回に分けて学習します。

【開催日】①5月9日、30日、6月6日、13日（毎回金曜）

②5月14日、21日、28日、6月4日（毎回水曜）

■Excel講座

Excelの概要や表のけい線作成、簡単な数式の入力方法などを4回に分けて学習します。

【開催日】5月13日、20日、27日、6月3日（毎回火曜）

■共通事項

【場所】市文化センター

【時間】午後1時～午後3時30分

【対象】市内在住者

【募集人員】各コース4人まで

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話、または申し込みフォーム（<https://logoform.jp/f/5cvds>）からお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

【申込期限】各コース定員に達するまで

【その他】

・パソコン・Word講座は、①または②のどちらかご希望の日程をお知らせください。

・個人所有のパソコンの持ち込みも可能です。

■パソコン相談

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコン持ち込みでの相談も対応します。



※パソコンの故障・修理の対応はできません。
※相談には、事前の申し込みが必要です。
【対象】市内在住者で、パソコンの操作に困っている人
【時間】午前10時～午後3時
【場所】市文化センター
【参加費】無料
【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：新名）に電話でお申し込みください。
申・問市社会教育課 パソコン講師（市文化センター内）
☎35-2268（火曜・水曜・金曜）

「歩っサルコー（SALKO）事業(第1弾)」「ウォーキング教室」参加者募集

市では、健康運動指導士を招き、正しい歩き方や体を痛めない歩き方などを学ぶ、ウォーキング教室を開催します。

今より10分多く体を動かすことは健康寿命を延ばすことにつながります。正しい歩き方を学んで、運動習慣のきっかけづくりにしてみませんか。ぜひ、ご参加ください。

【開催日等】

開催日	場所
6月12日（木）	えびの市民体育館
6月13日（金）	加久藤地区体育館
6月18日（水）	上江地区体育館
6月20日（金）	真幸地区体育館

【時間】午前10時～午前11時30分 [受付] 午前9時30分～

【対象】18歳以上の市民

【参加費】無料

【持ってくるもの】飲み物、タオル、室内用の運動靴 ※動きやすい服装でお越しください。



霧島演習場内一斉捕獲を実施します

霧島演習場内で銃器を使用して有害鳥獣捕獲を実施します。当日の立ち入りはできません。

【捕獲日】4月26日（土）、5月3日（土）、6日（火）

問市農林整備課 林務係

☎35-3725（課直通）



【申込方法】申し込みフォーム（<https://logoform.jp/f/Ejzpj>）から申し込むか、市健康保険課市民健康係に申込書を直接、または電話でお申し込みください。
※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。
※申込書は、市健康保険課、飯野出張所、真幸出張所にあります。
【申込期限】6月6日（金）
申・問市健康保険課 市民健康係
☎35-1116（直通）

祝！100歳 いつまでもお元気で

3月に100歳を迎えられた皆さんを紹介します。



きつばえ
橘八重 初次さん
（出水）



伊作 エミさん
（中内堅）



志水 スミエさん
（栗下）

■ごみのおはなし

【リチウムイオン電池・モバイルバッテリー・加熱式タバコの出し方】



リチウムイオン電池やモバイルバッテリー、加熱式タバコが燃やせないごみに混入し、処理する際に発火する事故が発生しています。事故の未然防止とリサイクルの推進を図るため、「有害ごみ」として分別し、資源ステーションに出してください。

問市美化センター

☎33-5782



今月の表紙 >>

八幡丘公園の桜並木。桜が咲いていた期間の週末は、多くの花見客でにぎわいました。

今月の納税 >>

固定資産税 第1期
介護保険料 第1期

4月30日（水）までに納めましょう。

人 口 >>

15,610人（前月比 -140人）
男性／7,379人（-78人） 女性／8,231人（-62人）
転入／104人 転出／214人 出生／5人 死亡／35人

世帯数 >>

7,520世帯（前月比 -33世帯）
（令和7年4月1日現在）

Editor's >>

桜の咲く4月の上旬。今年は天候にも恵まれ、花見日和が続きました。八幡丘公園の桜並木を撮影に行きましたが、きれいに咲いていて、春らしさを感じるとともに、晴れやかな気持ちになりました。令和7年度で、広報担当4年目に突入しました。引き続き皆さんに多くの情報をお届けできるよう取材に奔走したいと思います。（中川）

● 5月の行事予定

※各行事については、変更になる場合があります。

日付・曜日	行事名・会場・時間
週間・月間行事	「こどもの日作品展」(歴史民俗資料館～5月11日)
5月 1日(木)	臨時ショップ(ソフトバンク(ワイモバイル)の日)(えびの駅10:00～16:00)
5月 2日(金)	第30回宮崎国際音楽祭サテライト・コンサート in えびの「NADESHIKO 弦楽八重奏団」(文化センター19:00～) ※要予約 ☎ 35-2268 臨時ショップ(ソフトバンク(ワイモバイル)の日)(えびの駅10:00～16:00)
5月 3日(土)	
5月 4日(日)	
5月 5日(月)	
5月 6日(火)	
5月 7日(水)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館 母子手帳交付(こども家庭センター9:30～11:00) ※要予約 ☎ 35-1707 人権相談(市役所1-1会議室10:00～15:00) 行政相談(市役所1-3・4会議室10:00～12:00) 心配ごと相談(総合福祉センター13:30～16:30 ※受付16:00まで)
5月 8日(木)	ななつ星 in 九州運行日 権利擁護無料相談会「後見人の集い」(総合福祉センター13:30～15:30) ※要予約 ☎ 27-3358 (中核機関にしもろ地区権利擁護推進センターつなご)
5月 9日(金)	
5月 10日(土)	美化センター稼働日(8:30～12:00)
5月 11日(日)	
5月 12日(月)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
5月 13日(火)	アルコール家族教室(小林保健所13:30～15:30) 消費生活相談(市民環境課10:00～15:00)
5月 14日(水)	心配ごと相談(総合福祉センター13:30～16:30 ※受付16:00まで)
5月 15日(木)	ななつ星 in 九州運行日 年金移動相談(市役所1-1会議室10:00～15:00) ※要予約 ☎ 0986-23-2571 (都城年金事務所) 無料法律相談(総合福祉センター13:30～16:30) ※要予約 ☎ 35-2800 (社会福祉協議会)
5月 16日(金)	
5月 17日(土)	上江小中学校運動会・飯野中学校体育大会・真幸中学校体育大会
5月 18日(日)	美化センター稼働日(8:30～17:00) 加久藤中学校体育大会 家庭の日
5月 19日(月)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館 臨時ショップ(ドコモの日)(えびの駅10:00～16:00)
5月 20日(火)	道の駅定休日 農業用廃プラスチック集積日「ポリフィルム・塩化ビニル」(最終処分場9:00～15:00 ※塩化ビニルは13:00～) 臨時ショップ(ドコモの日)(えびの駅10:00～16:00) 母子手帳交付(こども家庭センター9:30～11:00) ※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談(市民環境課10:00～15:00) 県内一斉消毒の日(畜舎等の消毒を徹底しましょう)
5月 21日(水)	オレンジカフェよかとこ(図書館学習室9:30～11:30) 心配ごと相談(総合福祉センター13:30～16:30 ※受付16:00まで)
5月 22日(木)	ななつ星 in 九州運行日 公証人無料相談(総合福祉センター13:30～16:00) ※要予約 ☎ 35-2800 (社会福祉協議会) わかちあいの会「自死遺族のつどい」(小林保健所13:00～15:00)
5月 23日(金)	
5月 24日(土)	美化センター稼働日(8:30～12:00) 国際料理教室(飯野地区コミュニティセンター13:30～15:30) ※要予約 ☎ 35-3211 加久藤小学校運動会・真幸小学校運動会
5月 25日(日)	
5月 26日(月)	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
5月 27日(火)	消費生活相談(市民環境課10:00～15:00) ひきこもり・こころの健康相談(小林保健所13:30～15:30) ※要予約 ☎ 23-3118
5月 28日(水)	図書館・歴史民俗資料館休館 市民交流喫茶(国際交流センター10:00～11:30) 心配ごと相談(総合福祉センター13:30～16:30 ※受付16:00まで)
5月 29日(木)	ななつ星 in 九州運行日
5月 30日(金)	
5月 31日(土)	美化センター稼働日(8:30～12:00)



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



市観光商工課公式
Instagram



市観光商工課公式
Instagram(外国人向け)



「マチイロ」
まちを好きになるアプリ



※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。